藤井広明議員活動報告 ②

加藤登紀子さんらと経済産業省に要望

風力発電に国の補助金つけないで…

10月7日は経済産業省の11階に増子輝彦副大臣を訪ね、要望書を提出して参りました。入り口の物々しい経産省本省ビルに歌手の加藤登紀子さんはじめ20名ほどが参加し、「風力発電に国の補助金を付けないで」という趣旨の陳情でした。若々しい感じの副大臣は「イヌワシなどの貴重な動物、植物を守るのは当然。風車を観光資源にする、というのは無理がある」などと発言。もっと真剣に考えるべき、と話し合いました。

要望書参加表明団体は福島県自然保護協会から水俣・風力発電を考える会（熊本県）まで30団体（参加表明個人64名）にのぼりました。もちろん、風車問題を考える住民の会・熱川風車被害者の会も参加しております。陳情にはマスコミの取材と、記者会見がありました。

【写真】総務省の渡辺周副大臣を訪ねました。

翌日10月8日、14日の東京新聞に風力発電の記事が大きく掲載され、この日の陳情も取り上げられています。建設に伴う自然破壊や低周波音による健康被害などが各地で問題化している記事が反響を呼ぶなど、風力発電の問題性が徐々に認識されてきました。風力発電の建設費に3分の1もの補助金（税金）が投入されている愚策をなんとか改めたいものです。

【写真】加藤登紀子さんは全国各地で風力施設計画が進む危機感を訴えました。

「伊豆の観光に支援を…」渡辺周総務省副大臣を訪問

10月27日、総務省に渡辺周副大臣を訪ねました。国際観光旅館連盟の箱根伊豆支部加藤昌利支部長（ホテル銀水荘社長）東伊豆町観光協会から赤尾十五郎会長（赤尾ホテル会長）商工会滝正雄会長（東海ホテル社長）稲取温泉観光協会西塚孝男副会長（笑いの家）の皆さんと共に総務副大臣に就任した地元選出の同議員を表敬訪問したものです。

エスコート役は鳥澤富雄県議、民主党東伊豆支部長飯田龍一、内山慎一、藤井の両町議です。

この日は国際観光旅館連盟の伊豆・箱根支部への支援を要望しました。

これからの旅館業界の振興策、テレビのデジタル放送で東京圏の番組が映らない問題、道路整備の促進などを要望し、同副大臣はしっかり答えておりました。さすがに副大臣ともなると渡辺周代議士もなかなか堂々としたもの。今後の伊豆地区の観光業の振興に力になると約束してくださいました。

細野豪志議員にも表敬訪問

その後、衆議院議員会館にやはり地元選出の細野豪志議員を訪ねました。超多忙の中、快く時間を割いて下さり、懇談してきました。「皆さんとの新しい関係を築いていきたい」として、協力を惜しまないと語りました。

今月は陳情に始まり、陳情に終わりましたが、民主党に政権が交代し、渡辺、細野両議員がいよいよ活躍できることを実感しました。

9月定例議会

9月定例議会では平成20年度の決算を承認いたしました。

一般会計

■歳入44億8885万円

■歳出43億3885万円

■差引き1億5030万円

そのほかの特別会計　国民健康保険、老人保健医療、後期高齢者医療、介護保険、稲取財産区、風力発電事業、水道事業

の7つの特別会計も決算承認されました。

■藤井議員の一般質問

9月議会での藤井質問は2問でした。

第1問◆稲小校庭の樹木の伐採について

これは県道の拡幅工事で稲取小学校の校庭が削られる事になり、そこにあった樹木が切られたことを質問したものです。

【写真】稲取小のシンボル的な樹木が無残な姿に。

藤井　風力発電はマイナス面も見えてきたのだから、事業者に計画見直しを申し入れてはいかがか?

町長　見直しは求めない　以下略。

大要このような一般質問でした。

貴重な黒松やびゃく杉は残せなかったのか?道路に関係の無い東側の桜を切ったのは切り過ぎだったのではないか?等を質しました。

第2問◆三筋山風力発電について

藤井　事業用地と当町に係る用地面積は?

町長　全事業面積は71万1245㎡で、当町に係る面積は1万2688㎡である

藤井　県の林地開発許可に対し、町は同意を出したか?

町長　町は同意を出していない

藤井　水源涵養保安林の解除は慎重であるべきだが?

町長　国有保安林の解除は農林水産大臣、民有保安林は県知事の権限で、町には一切の許認可権はない

藤井　取水源にもしもの事が無いよう両町で県に申し入れては?

町長　治外法権なので隣町に言うつもりは無い

がんばるふじい

現在藤井広明議員に託された仕事は各方面にわたります。藤井議員の所属する委員会などをご紹介すると、◆総務経済常任委員会◆議会運営委員会◆東賀環境センター議会◆稲取地区特別財産運営委員会◆東伊豆町国民健康保険運営協議会◆社会教育委員会

これらの委員会に属して様々な問題に取り組んでいます。

このほか、議会の本会議以外に議会全員協議会が必要に応じて開催されます。

これからの号で順次ご紹介して行く予定です。

（藤井広明サポートクラブ）

ご意見ご要望は…

電話0557・95・3425